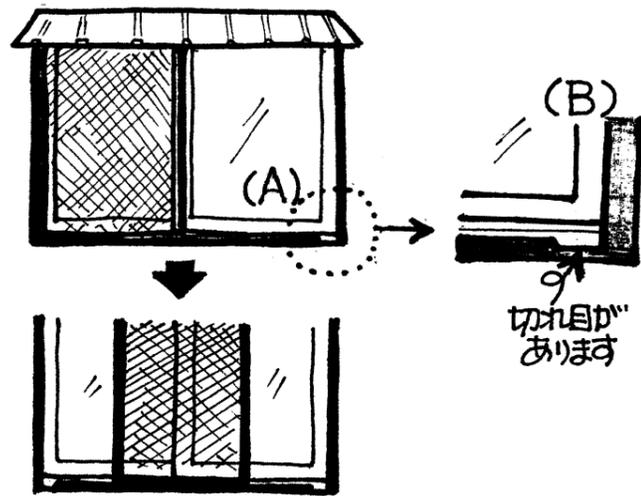


# 網戸・サッシのお役立ち情報

## 《雨の強い時の網戸の位置について》

台風や強い横雨の時など、網戸の位置が雨漏りの原因となる可能性があります。サッシの左右枠の下（A部）を見ていただくと、2センチほど切れています。これはレールに入った水が外に出るように切っているのですが、網戸を左右どちらかにピッタリ付けていると、雨の多い時などはこの切れ目から水が抜け切れず、サッシの内側（屋内）に溢れ出る場合があります。特に2階部分の窓に多いようです。



アミ戸は中央に寄せておくか、雨戸を閉めると良いでしょう。

## 《サッシレールのお掃除方法》

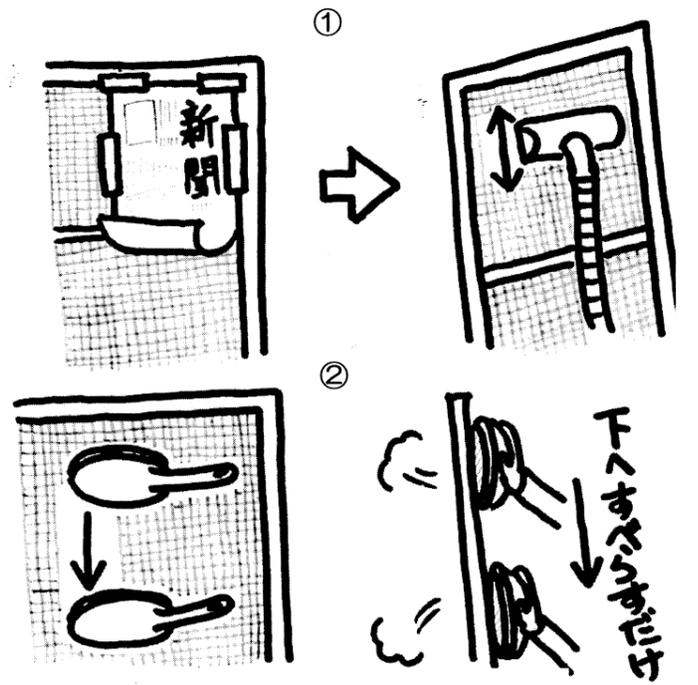
窓は拭いてもサッシのレールまではなかなか・・・掃除機も雑巾もうまく届かない場所のお掃除方法をご紹介します。

食器洗い用スポンジに、カッターで格子状に切り込みを入れます。間隔は、レールの溝の幅より少し広めの2cmくらいが目安です。レールの溝にスポンジをのせ、切り込みをはめ込んで左右に滑らすだけで汚れが綺麗に取れます。



## 《汚れた網戸のお掃除方法》

- ① 網戸の内側に新聞紙をテープで貼り付け、網戸の外側から掃除機をかけていきます。網戸にたまっていたホコリなどが掃除機に吸い込まれていき、きれいになります。（掃除機を強く押し付けたり、吸い込みすぎで網が変形しないように注意して下さい。）
- ② 使い古したエチケットブラシ（洋服のホコリを取る道具）でもお掃除できます。網戸にピッタリとブラシをつけて、上から下へ滑らすように動かします。ホコリが家の外へ飛んでいくように、ブラシは部屋の中からかけてください。

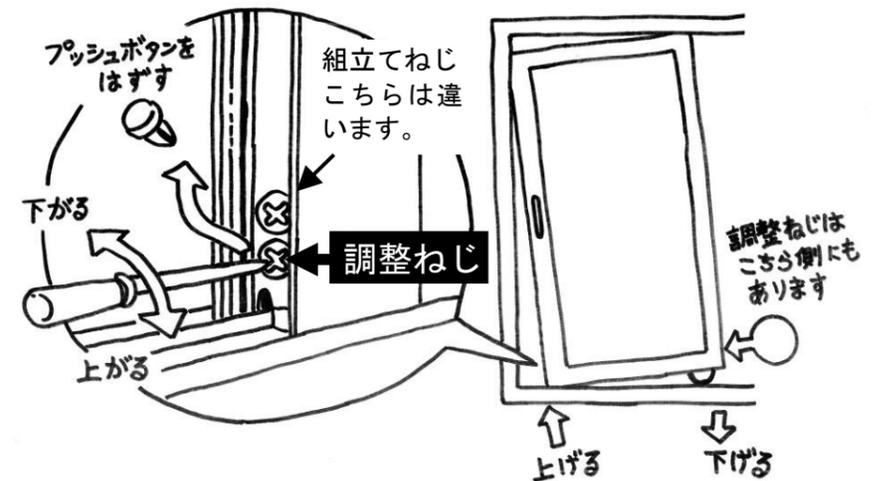


## 《サッシのすき間風対策》

### 戸車の調整

少し離れた所からサッシ全体をながめ、傾きがあったら戸車の高さ調整で直ります。

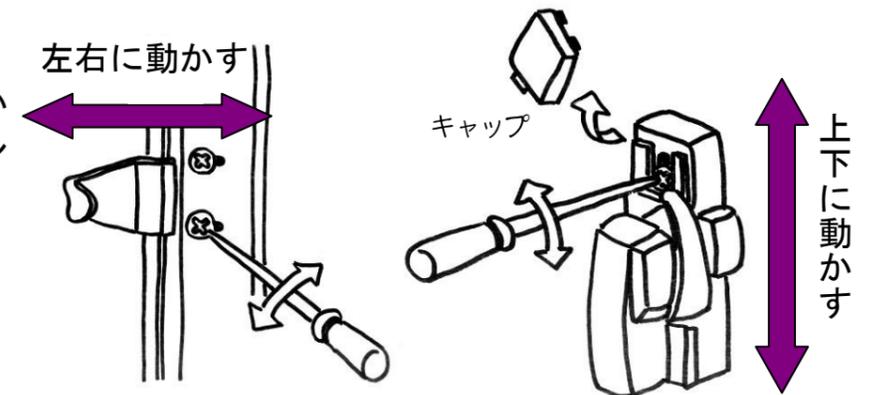
プッシュボタンをはずし、奥にある調整ねじを回し、高さを調整します。サッシを上げたい場合は右まわりに、下げたい場合は左まわりに回します。



### クレセント錠の調整

クレセント錠が掛かりにくかったり、逆に掛かってもサッシが動くような時に調整します。

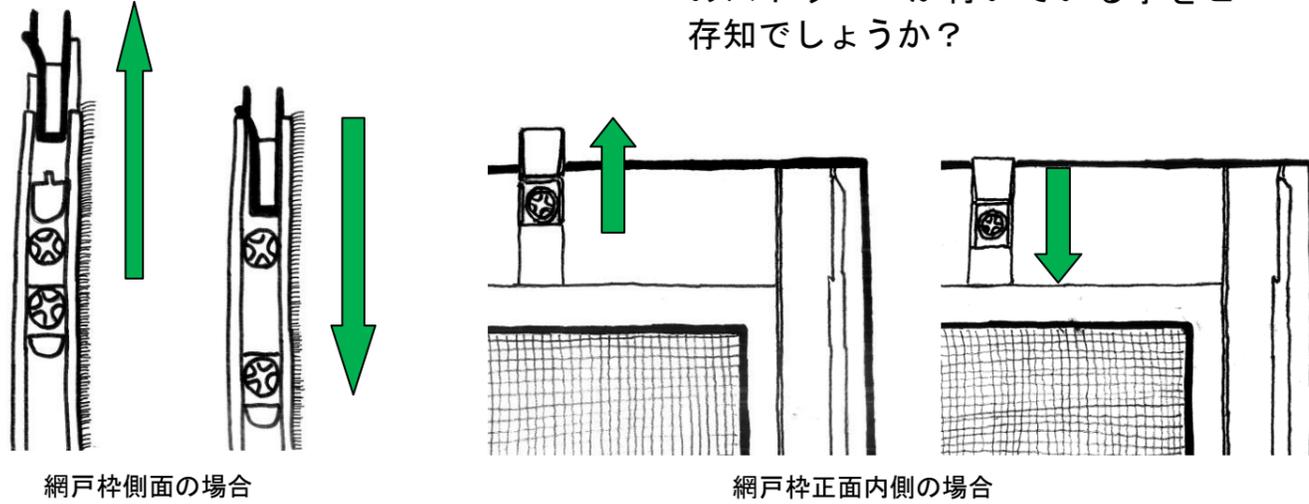
ドライバーで調整ねじを緩めると、受け部分は左右に、本体部分は上下に動きます。



※ねじは緩めるだけです。さもないと中の座金がストンと落ちます。

## 《網戸の外れ止めの仕組み》

網戸には、落下防止の為に、外れ止めストッパーが付いている事をご存知でしょうか？



網戸枠側面の場合

網戸枠正面内側の場合

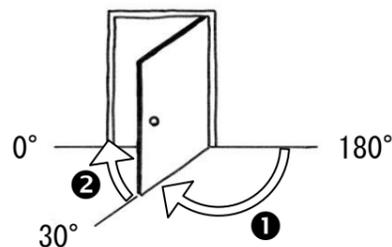


網戸は、修理や掃除の時は外れないといけません。普段お使いの時に簡単に外れてもらっては困ります。網戸の落下を防ぐ為に、外れ止めストッパーがちゃんとした位置に固定されているか確認してみましょう。



外れ止めストッパーは、プラスドライバーで簡単に調整できます。ネジを緩めるとストッパーが動きますので、網戸を持ち上げて戸車がレールから外れない程度の高さに固定すれば完了です。

## 《ドアが閉まる速度の調整》



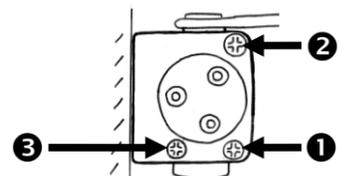
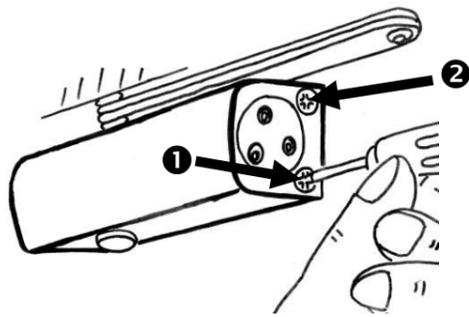
玄関のドアがバタンと閉まって危ないという方は、ドアクローザーのネジの調節で速度を調整できます。ドアクローザーは2段階に分けて閉まる構造になっており、それぞれ①と②のネジで調節します。

ネジは右に回して締めるとドアはゆっくり閉まるようになり、左に回して緩めるとドアは早く閉まるようになります。

ドアを90°から閉めた時、人が安全に通過できる時間は5秒から8秒です。ネジを1/4回転ずつ回してドアの動きの様子を見ながら閉めて下さい。

注意：ネジの頭が飛び出すほど回してはいけません。ドアクローザーは、油圧で動く仕組みになっている為、油がこぼれると使えなくなります。

ドアが閉まる速度を3段階に分けているタイプもあります。③のネジは、ラッチング・アクションと言い、ドアが閉まる瞬間の速度を調整するネジです。



## ● ● ● その他 暮らしの豆知識 ● ● ●

### 台風の時以外にも雨戸を閉めましょう！



雨戸は台風が来た時にしか閉めないというお話を良く聞きます。最近のサッシは気密性が高いので、少々の雨では雨水が屋内に入るとい事はありませんが、それでも吹き付けるような大雨の時は、レールを伝って雨水が屋内に入ることがあります。場合によっては、2階の窓から侵入した雨水が、1階の天井をシミだらけにしてしまう事もあります。サッシは決して万能では有りません。雨の日は、やはり雨戸を閉めた方が良いでしょう。



### 濡れた瓦はすべります。危ないですよ！



雨上がりのまだ瓦が濡れている時に屋根に登るのはとても危険な行為です。実際、職人さん達にお聞きすると、濡れている屋根には絶対登らないと言われます。地下足袋を履いていても滑り易いのに、運動靴で屋根に登っている素人の方を見ると身震いがするとも言われます。これから大雨や台風のシーズンを迎えますが、屋根の上は危険地帯という認識を持ち、安易に屋根に登るのは避けられることをお勧め致します。



### 鍵の潤滑材は専用のものを使いましょう！



玄関の鍵が、ちょっと硬くなったと感じたとき、スプレー式の合成潤滑油を注している方はいませんか？合成潤滑油は最初は滑りも良くなりますが、油分がホコリを付着させて時間の経過にともない逆に硬くなってしまいます。鍵専用の潤滑剤は、油分の含まれていないパウダースプレーがホームセンター等で売っています。後で鍵そのものを交換しなければならなくなったという事が無いように鍵専用のものを使うようにしましょう。

